

地域研究領域

平成20年度修了	瓊瑤の小説と映画から見た台湾社会の文化変容－1960年代～1980年代を中心に－ 中ソ協定と顧維鈞－北京政府期における外交と条約改正交渉－ 川端康成文学における「死」の様相－大正末期から昭和初期の作品を中心に－ 広島県における被差別部落出身者のアイデンティティ形成とそのディアスポラの状況についての－
平成21年度修了	米中台の政治的関係に関する総合的考察－第一次、第二次台湾海峡危機を中心に－ 平安建都1200年における京都をめぐる動き 中国語普通話教育におけるAL・CA折衷式教授法の指導技法と問題点について
平成22年度修了	同一写本に変文と仏教歌曲が書かれた敦煌講唱文献に関する研究－写本S.2204を事例として－ 近世萩藩領における野生動物と人間の関わり トマス・マロリーの「アーサー王の死」において武器が表象する抑圧とアンビバレンスについての研 魏晉南北朝時代における死の「境界性」－志怪・葬儀・中陰思想からの考察－ Joyce Carol Oates 研究～Marriages and Infidelitiesに見られる intertextualityについて～ ラーヴェンスブリュック強制収容所におけるユダヤ人女性の生き残り戦術 大学初修中国語における助詞“了”の習得状況について 室町・戦国期、毛利一族の分立と惣領制の再編
平成23年度修了	蔡駿と周徳東－中国の新しい大衆流行文学 安部公房の初期作品の位相 リルケからカフカまで 高度成長期における学歴社会についての考察－大学大衆化を焦点に－ 1970年代における日本のマスメディアの中国論について－1972年から1978年までの『朝日新聞』 『読売新聞』『産経新聞』に対する考察を中心に－
平成24年度修了	抑制と対抗－ベトナム戦争期の米中関係 女性による紙巻きタバコ喫煙に関する一考察－20世紀への転換期アメリカにおける社会文化を背景として－ 近現代日本における端午節の変容について－明治維新から戦後までを中心に 張愛玲『伝奇』研究－その女性像、男性像を巡って－ 戦後ドイツにおける「過去の克服」と「想起の文化」 梁啓超と1903年のアメリカ体験
平成25年度修了	1912年～1927年の江蘇省の女子職業教育 中国における天然林保護政策が貧困に与える影響
平成26年度修了	申京淑『離れ部屋』論～「クルスギ」をめぐる～ 戦後日本人の中国認識－1945年～1950年の『朝日新聞』を中心に 歌手・鳳飛飛と台湾社会－1970～80年代の活動を対象として－
平成27年度修了	日中欧の神話と文学における狐の象徴的意味の比較研究 近代における中国の知識人の東西文化観について－林語堂を中心に－ 奈良・平安前期における国史記載飢疫記事の地域的特徴
平成28年度修了	満州文学における瀋陽の表象－高木恭造の作品を中心に－ 中唐の逃戸の対策の変遷－玄宗時代を中心に－ 明治四十年代における森鷗外の西洋受容について－『普請中』を中心として－ 中国における「韓流」の受容に関する研究－若者(80后、90后、00后)の事例を中心に－
平成29年度修了	広島湾沿岸地域における土石流災害について－2014年広島土砂災害と大正15年豪雨災害との比 建国大学における「五族協和」-学生生活と「五族協和」の実態- 『婦女雑誌』から見る1920-1930年代における中国女性の職業観と家庭観 清末中国知識人の日本観-『知新報』を中心に- 日中戦争期における日本知識人のアジア主義-尾崎秀実を題材として- 1920年代における台湾知識人の言論の自由に関する論説-『台湾民報』を中心に